

公益財団法人札幌法律援護基金 個人情報保護に関する基本方針

公益財団法人札幌法律援護基金（以下「基金」という。）は、経済的弱者及び社会的弱者の法律問題に対し援助を行い、その権利を擁護し社会正義を実現することを目的とする団体です。基金の取得する個人情報はこの目的に沿って使用するもので、「個人情報保護に関する法律」に基づき、個人情報に関して適用される法令及びその精神を尊重、遵守し、個人情報を適切かつ安全に取扱うとともに個人情報の保護に努めるものとし

1 個人情報の取得

基金は、個人情報の利用目的を明らかにし、本人の意思で提供された情報を取扱います。

2 利用目的及び保護

基金が取扱う個人情報は、その利用目的の範囲内でのみ利用します。

また、利用目的を遂行するために業務委託をする場合並びに法令等の定めに基づく場合や、人の生命、身体又は財産の保護のために必要とする場合を除いて、個人情報を第三者へ提供することは致しません。

3 管理体制

(1) すべての個人情報は、不正アクセス、盗難、持出し等による、紛失、破壊、改ざん及び漏えい等が発生しないように適正に管理し、必要な予防・是正措置を講じます。

(2) 個人情報をもとに、利用目的内の業務を外部に委託する場合は、その業者と個人情報取扱契約書を締結するとともに、適正な管理が行われるよう管理・監督します。

(3) 個人情報の本人による開示・訂正、利用停止等の取扱いに関する問合せは、随時受け付け、適切に対応します。

また、個人情報の取扱いに関する苦情を受け付ける窓口を設け、苦情を受け付けた場合には、適切かつ速やかに対応いたします。

4 法令遵守のための取組みの維持と継続

(1) 基金は、個人情報保護に関する法令及びその他の規則に則った業務運営に努めます。

(2) 基金が保有する個人情報を保護するための方針や体制等については、基金の事業内容の変化及び事業を取巻く法令、社会環境、IT環境の変化等に応じて、継続的に見直し、改善します。

平成25年4月1日

〒060-0001 札幌市中央区北1条西10丁目 札幌弁護士会館内

電話 011-281-2428

公益財団法人札幌法律援護基金

理事長 渡辺 英一